

平成29年度 港区政策評価シート

1 政策名・所管部門						
政策名	多様なコミュニティの構築を支援する				政策No.	11
所管部	産業・地域振興支援部	関係部	各総合支所			
2 展開する施策の評価						
					評価分布	
					S	0
					A	0
					B	0
					C	2
					D	0
3 主な施策の取組状況						
①	施策名	コミュニティ意識の醸成			評価	C
	成果目標			活動指標		
	地域住民のコミュニティ意識が醸成され、地域の課題は地域で解決する地域力が向上している			5地区のホームページアクセス件数		
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況
	189,474件	200,000件	191,218件	157,906件	175,000件	未達成
	施策の取組状況		<p>・地域の課題は地域で解決する区役所・支所改革の進展により、各総合支所は地域と密接な関係を築いています。地域情報をあらゆる広報媒体で発信し、より分かりやすい区民本位の情報提供に努め、地域力向上の一助となっています。</p> <p>※ 活動指標は、区ホームページのトップページからのアクセス件数のため、直接ほしい情報にアクセスしているなど、よりの確な情報収集をしていると推測されます。</p> <p>・地域力の向上のため、各総合支所では地域事業などにおいて新たなコミュニティの担い手となる人材育成や活動の場を提供しています。</p>			
②	施策名	地域交流・連携の促進			評価	C
	成果目標			活動指標		
	多様な主体の交流・連携が促進され、地域コミュニティ活動が活発化している			地域と連携・協働、または支援しているイベントの参加者数		
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況
	9,060人	10,220人	9,035人	8,116人	9,155人	未達成
	施策の取組状況		<p>・町会・自治会が主催するイベント等の参加者数は、横ばい状況にあります。各総合支所でも各団体には必要な支援を行っていますが、なかなか改善にはつながっていないのが現状です。地域を知る機会を増やすため、各総合支所では麻布地区の「あざぶ達人倶楽部」、赤坂地区の「地域デビューのつどい」、芝浦港南地区の「知生(ちい)き人養成プロジェクト」など各地区の特性を生かした事業を行っています。</p>			
③	施策名				評価	
	成果目標			活動指標		
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況
	施策の取組状況					

4 予算額・決算額・執行率（単位：千円）			
年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
予算額	77,796	81,827	83,717
流用・補正	△ 2,203	△ 561	—
決算額	66,452	70,525	—
執行率	87.9%	86.8%	—
予算・決算額の推移	<p>・平成27年度は、掲石板管理の予算の執行残が多く、執行率が低くなっています。平成28年度、平成29年度ともにほぼ横ばいの推移となっています。</p>		
5 政策を取り巻く社会状況等			
社会状況等の変化 ※基本計画策定時からの社会状況等の変化、国や他自治体の取組状況	<p>・人口が54年ぶりに25万人を突破しました。毎年5,000人規模で人口増加が推計されていますが、その内訳は、転入・出生が33,000人、転出・死亡が28,000人です。区民の9割が集合住宅に住まい、長く住む方が徐々に減り、人口の流動化が進んでいます。</p> <p>・地域コミュニティの中核である町会・自治会の役員等は、高齢化がますます進んでおり、より若い世代の取り込みが課題となるとともに、マンション住民等と地域住民との融合が進んでいない状況もあり、様々なイベントの開催などにより、これまで以上に融合を促進するための取組を強化しています。</p> <p>・東日本大震災により減少した外国人住民の人口数は、近年、増加傾向にあり、大震災の前の状況に戻りつつあります。行政サービスの多言語化については、年々、様々な分野での対応が増加しています。総合支所は、地域事業への外国人の参加についても積極的に取り組んでおり、チラシ・ポスターの多言語化や通訳対応等を実施している事業も増加しています。</p>		
区民の意見等 ※区民アンケートや調査、区民から寄せられた意見等	<p>・若い世代は、ライフスタイルも多様化しており、また、趣味や行政ニーズも多岐にわたるため、イベント等は、若い世代も参加しやすいよう夜間や休日を実施して欲しいとの声があります。また、地域情報紙（誌）や港区公式ホームページ等で周知をしても、地域の情報を知らないといった区民も多くいます。</p> <p>・みなとタウンフォーラムでは、各地区の町会・自治会等の取組における成功事例を、区全体の地域へ波及していくため、成功事例を共有化できる仕組みを構築することについて、提言がありました。</p>		
6 一次評価（所管部門による評価）			
政策の達成状況	<p>・地域コミュニティの維持・形成については、地域の活性化を支援し、地域に立地する企業、大学、大使館とも連携し、総合支所中心にコミュニティの輪を広げる取組を進めています。</p> <p>・より多くの区民に自分の住む地域を知り、地域コミュニティに参加してもらうよう、若年層の参加促進や地域住民との連携を強化しています。</p> <p>・ライフスタイルの多様化や、活動主体の役員の高齢化など、多くの課題があります。さらに、港区内は住居の9割が集合住宅であり、地域との関わりをより増やしていく取組が必要な状況です。</p>		
今後の方向性 重点的に取り組む施策・課題	<p>・町会・自治会支援に関しては、取組を強化していく必要があり、区は区民協働担当の業務を拡大し、区民協働・町会自治会支援担当として、より一層の支援と充実を図ります。</p> <p>・若い世代の町会・自治会活動への参加を促進し、活動を活性化していくため、町会・自治会へのより効果的な補助金となるよう見直しが必要です。</p> <p>・大学・企業や地域団体との連携をさらに強化していきます。</p> <p>・地域事業への外国人の参加促進のため、さらなる行政サービスの多言語化や情報提供方法等を検討するとともに、外国人等がより参加しやすい取組を今後も進めていきます。</p>		
7 二次評価（港区行政評価委員会による評価）			
政策の達成度	<input type="checkbox"/> 十分達成しています <input type="checkbox"/> 概ね達成しています <input checked="" type="checkbox"/> 達成が不十分です		
	<p>・活動指標「5地区のホームページアクセス件数」「地域と連携・協働、または支援しているイベントの参加者数」については、指標が目標に達していません。</p>		
今後の方向性 重点的に取り組む施策・課題	<p>・社会情勢の変化を踏まえ、区民の意識を変え、まちに愛着を持ってもらえるような港区らしいコミュニティ施策を推進するため、区民だけでなく、大学や企業などとも協働し、都心におけるコミュニティづくりに向けた施策の強化が必要です。</p> <p>・平成29年4月に設置した町会・自治会を支援する専管組織を十分に生かし、町会・自治会の課題の分析や、多様なコミュニティを構築するための施策を進めることが必要です。</p>		

施策① コミュニティ意識の醸成

施策担当課	地域振興課	関係課	各総合支所・協働推進課			評価 (S~D)	C
成果目標	地域住民のコミュニティ意識が醸成され、地域の課題は地域で解決する地域力が向上している						
活動指標	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況	
5地区のホームページアクセス件数	189,474件	200,000件	191,218件	157,906件	175,000件	未達成	
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	この件数は、5地区のトップページのアクセス件数です。平成28年度の件数が大幅に減少していますが、各地区では、「地域のできごと」や「フォトレポート」など積極的に掲載しており、利用者は区ホームページのトップページからではなく、直接ほしい情報にアクセスしていることが多いと推測されます。 【参考】区ホームページトップページアクセス件数：H27約150万件、H28約130万件)						
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業						
1)	住民参加型の取組によるコミュニティ意識づくりの推進						地域振興課
	達成状況	地域力の向上のため、各総合支所では地域事業などにおいて新たなコミュニティの担い手となる人材育成や活動の場を提供しています。地域の魅力を理解してもらい地域の活動に参加する住民も増加しています。					
	課題	地域事業等で発掘・育成した人材が今後、町会・自治会などの活動につなげられるよう連携を推進していく必要があります。					
2)	地域を知る機会の提供						地域振興課
	達成状況	地域の情報については、港区公式ホームページにおいて「地域のできごと」や「フォトレポート」などをはじめ、あらゆる広報媒体で発信を行っています。より分かりやすい区民本位の情報提供を心がけ、地域の魅力、地域事業の紹介、地域を知る講座の実施や地域の魅力を高める人材育成を行う事業などを実施し、様々な情報発信を行っています。					
	課題	情報発信を強化しても、理解が進んでいない状況を解決していく必要があります。地域情報誌は、発行時期が限られることやタイムリーな情報を掲載しにくいなどの課題もあり、どのように情報発信をしていくか、今後も検討していく必要があります。					

施策② 地域交流・連携の促進

施策担当課	地域振興課	関係課	各総合支所・協働推進課、国際化・文化芸術担当				評価 (S～D)	C
成果目標	多様な主体の交流・連携が促進され、地域コミュニティ活動が活発化している							
活動指標	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況		
地域と連携・協働、または支援しているイベントの参加者数	9,060人	10,220人	9,035人	8,116人	9,155人	未達成		
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	町会・自治会等が主催するイベント等の参加者数は、横ばい状況にあります。各総合支所でも各団体には必要な支援を行っていますが、なかなか改善にはつなげていないのが現状です。							
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業							
1)	地域を舞台とした多様な交流の促進						地域振興課	
	達成状況	地域のお祭り、防災訓練、クリーンキャンペーン、防犯パトロール等の活動を紹介し、地域の人々の参加を促しています。						
	課題	参加する区民や団体が固定化する傾向があります。新たな住民等への周知、参加促進の工夫が必要です。						
2)	事業者の地域貢献の促進						地域振興課	
	達成状況	積極的に社会貢献活動を行っている企業等の連携を図り、防災や環境美化等の地域の課題解決のための活動を支援しています。						
	課題	活動する企業が固定化する傾向があります。クリーンキャンペーンへの参加企業を開拓するなど、新たな工夫が必要です。						
3)	大学との連携・協働						地域振興課	
	達成状況	各地区においては、地域の大学との協定締結により、各種事業を実施しています。多種多様な知識・技術を習得し、さらに様々な文化活動にも親しむことのできる学びと参画の場を地域住民に提供することで、大学との連携の効果を地域社会に還元しています。						
	課題	地域によっては、大学との連携・協働に差があり、連携・協働にかかる人員体制も不足する傾向にあり、体制整備をさらに進めていく必要があります。						
4)	若い世代のコミュニティ参加の促進						地域振興課	
	達成状況	イベント等は、若い世代も参加しやすいよう夜間や休日に実施するとともに、子どもや親子連れが参加しやすいメニューの実施などより多くの方が参加できるための工夫をしながら実施しています。						
	課題	若い世代は、ライフスタイルも多様化し、趣味や行政に対するニーズも多岐にわたることから、さらにより多くの人に参加してもらえるような魅力的なイベントの実施をしていく必要があります。						
5)	外国人のコミュニティ参加の促進						国際化・文化芸術担当	
	達成状況	総合防災訓練では、英語の通訳を配置しており、外国人の参加が多い地域には要請に応じて国際防災ボランティアを通訳として派遣しています。各総合支所ごとに事業に応じて英語のチラシを作成し、外国人のコミュニティ参加を促進しています。地域事業・イベントについては、ミナトインフォメーションメール(MIM)でも情報発信しています。また、港区国際交流協会のホームページを通じて地域イベント情報を入手できるよう、平成28年度にウェブサイトの環境を整え、情報を掲載する仕組みを整えました。						
	課題	英語以外の言語を母国語とする外国人への対応策として、やさしい日本語による情報発信を推進することが課題です。						
6)	世代間交流の促進						地域振興課	
	達成状況	若い世代が参加しやすいイベントの実施やあらゆる世代が交流しやすい場の提供など、地域の特色を生かしながら地域コミュニティの活性化のための支援を推進しています。ただし、若い世代はなかなか平日はコミュニティに参加しずらく、交流については土日のイベントに集中する傾向があります。						
	課題	今後より多くの方が参加できるようなイベントや活動など、これまでの活動を検証し、新たな視点により地域コミュニティの形成につながる活動の支援やイベントの実施を推進していく必要があります。						